

# 非認知能力を伸ばし、学び続ける人へ 太子町 学びコンパス



学びの羅針盤

第2号 (中学生版)

学びコンパスでつけてほしい非認知能力を伸ばすヒント 中学生版

## 挑戦する力を伸ばすヒント

### ① できること・やりたいこと・好きなことから一つはじめてみよう

最初からやる気満々で学びはできないことが多い。できるところ、やりたいことから少しずつはじめてみよう。



### ② 「好き」「興味ある」ことから学ぶ

自分の好きなことは何？サッカーが好きなら、海外のサッカーチームを調べるときっかけにその国のことに興味を持ったり、好きなミュージシャンの出身の国の文化や言葉を勉強するとどんどん頭に入ってくる。



「好き」「興味ある」を味方にとたくさんのことを学べるよ。



## 自分を調整する力を伸ばすヒント



### ① まわり道・遠回り・ひと休みが大事

できるだけ近道で、効率よく勉強を終わらせたい気持ちもわかる。失敗と工夫を何度も繰り返してこそ、見つかる発見があるんだ。自分で見つけた方法こそが本当の近道なのかもしれないね。

一生懸命頑張りすぎて「疲れてもうやりたくない…」となってしまう前にひと休みすることも大切。周りの人と比べるとあせることがあるかもしれないけど、自分のペース、やり方を大切にね。

### ② 一人ひとり学び方は違うから、目的を決めて

今の自分はどこにいるのか、どこに、どう行きたいのか考えよう

例えば漢字や英単語の練習。ねらいや目的はなにか？それは、漢字・英単語を覚えることが目的。10回書くことが大事なわけじゃない。何のために学んでいるのか、学ぼうとしているのか、目的・めあて・目標を決めよう。



この冊子はみなさんの成長を応援するものです。中学校3年生まで毎年1回以上学校で使います。

# 学びの2ステップ

## ステップ2.0：学びの質を高める



習慣化した次は学びの質を高めるために、振り返りを充実させることが大切になります。振り返りの深さを下に示し、自らの学びの質を高める工夫をしました。

### ステップ1.0：学びを習慣化

学びを習慣的にするために、学びの手引き・ヒント集で具体的な内容を示しています。毎日少しでもやってみる！習慣化が大切になります！

### ステップ0.0：好きなことを見つけて・調べてみる

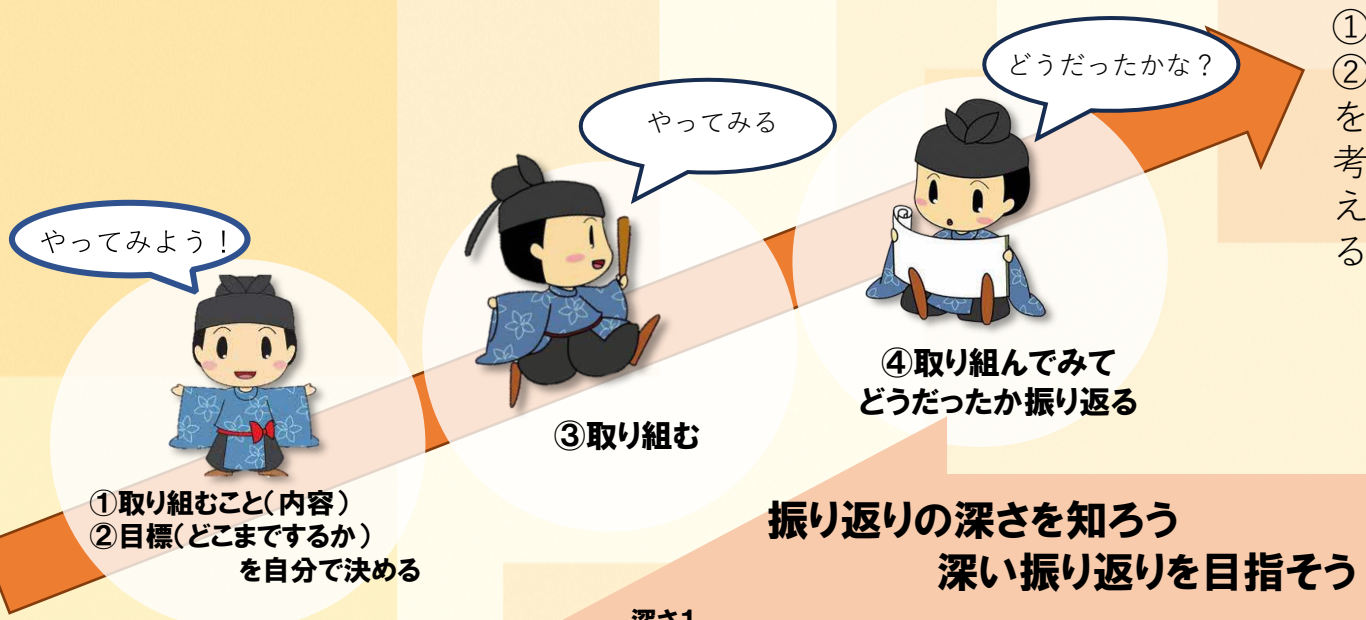
好きなことを見つけて、好きなこと・興味あることを自分から調べてみる。最初は見つからなくても、周りの人に支えてもらいながら、自分で見つけて、自分で決めてやってみることからスタートするよ。

## どの様に頑張ったのか、振り返ってみる

勉強でも部活動でも結果を振り返る時は、「どの様に」頑張ったのかを言葉にしよう。

### 振り返りを習慣化する・・・一文の振り返りから少しずつ身につけていく！

一生懸命頑張れる日とそうでない日があるよね。目標に向かって進んだそれぞれの学びの過程を振り返ることで、自分に合った方法が見えてくるよ。振り返りを調整しながら、日々の学びの過程を振り返る習慣を身につけてみよう。



## 振り返りの深さを知ろう 深い振り返りを目指そう

#### 深さ1

・取り組んだことだけ文字にして振り返ることができる。  
例「今日はワークをやった」

#### 深さ2

・取り組んだことについて自分の思いを文字にして振り返ることができる。  
例「今日はやる気が出なかったから集中してワークができなかった。」

#### 深さ3

・学習を通して自分ができるようになったことと、  
どうしてできるようになったのかを文字にして振り返る  
例「なぜなら、スマホアプリで繰り返しやることができたから...」

#### 深さ4

・自分ができるようになったことやこれからの改善や方針についても文字にして振り返る  
例「スマホを見る時間は夜10時までにして、  
早く寝て朝に学習をした方がよくわかることができる」

## 何からやったらいいのかわからない→学びのヒント集で学びきっかけづくり

「学びのヒント集は右の二次元コードからもご覧いただくことができます」

